



樟風中学校だより The Kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60

Tel: 06-6992-7181・Mail: shofu_jhs1@moriguchi-osk.ed.jp

令和7年度《第18号》
(令和8年1月15日)
守口市立樟風中学校
校長 佐藤 裕宣

☆ 3学期樟風マインド:『0学期次の学年へのonestep～ひとつずつ未来に向けて自律する～』 ☆

3学期が始まりました。始業式では、生徒会長から樟風マインドの発表がありました。(左) 次の学年への0学期という意識で3カ月を過ごし、4月からの新学期をスムーズに迎える流れをつくる。“未来に向けて自律”という表現も素晴らしい。説明にあった“決められたルールは守る・その時の状況に合わせて自分をコントロール”…私からも“レベルの高い行動に改める”ことを伝えました。どんな3学期の変化が見られるかを楽しみにしておきます。左は正門の掲示板。年末に続き、STE



PLルーム担当の工藤さんの作品です。2026(令和8)年も、よろしくお願いします。



◎ 12月24日:2学期終業式～樟風マインドの表彰～

2学期の樟風マインド『広げよう思いやり～笑顔の花開く学校生活～』を意欲的に実践できた生徒が各クラスから1名選ばれ、その場に起立。(右)各学年代表生徒が壇上で生徒会



長から表彰状を受け取りました。生徒会が学期ごとに行動目標を設定し表彰する「樟風マインド」。昨年度は、STE PLルームの取り組み等と併せて大阪府教育委員会表彰を受け、さらに今年度は大阪府が文部科学大臣優秀教職員表彰の候補として推薦し、何と大臣優秀賞を第一中学校に転勤した岡野先生が発起人代表として受賞することに。樟風中の誇るべき活動の一つとして大切にしていきたいと思います。



◎ 12月25日:守口子ども議会開催～中学生の鋭い質問・答弁に興味津々～

守口ロータリークラブ主催の子ども議会。次世代を担う子どもたちが市議会の仕組みを学び、市政への関心・理解を深めることを目的とし、今年度も市長や教育長、各部長の出席のもと実際の議場にて開催されました。質問は市内の中学校8校の代表生徒2名が行い、樟風中からは生徒会長と副会長が出席しました。(左)会長は、学校で使うタブレットのセキュリティについての質問。(右)他中の代表生徒からもタブレットの使用時間や通信トラブル等、ICT機器に関する質問がありました。また、2人の生徒から部活動の時間延長、“もっとやりたい”という思いを込めた質問がありました。さらには学校の防犯対策や施設改善に関するものいじめ対策等、学校に関する中学生目線の鋭い質問が多かったです。副会長からは、性的な被害から子どもを守る取り組みについてデータをたっぷり交えた質問でした。その他、学校外の質問としては少子高齢化対策や受動喫煙、道路整備や公園のボール遊びに関するものもありました。今回は例年に増して質問内容が多岐にわたり、傍聴していた私も市長の答弁に大変興味を持って聴きました。16名の質問の後、教育長の講評があり、中学生だからこそ気づけることがあると質問内容を褒める言葉が続きました。また、中学生に対して“未来を動かす力・未来をかえる第一歩”という言葉も響きました。最後はもり吉が登場し記念撮影。(右)中学生にとっては緊張感いっぱいの2時間でしたが、得がたい貴重な経験になったことでしょう。



◎ 1月7日:後期生徒会交流会 ～市立図書館・多目的ホールにて開催～



市内中学校・義務教育学校の生徒会執行部が集まり、前半はテーブルごとに各校の生徒会活動について紹介し合いました。(右)後半は、タブレットの利用状況や使用上のルール等、意見交換を行い順に発表していました。(左)この



日、樟風中の生徒がアイスブレイキングを担当し、場を和ませるための2つのゲームを準備し取り仕切ってくれました。(右)最後は、参加者全員で記念撮影。(左)貴重な交流の場だといつも感じます。



以前この交流会で樟風中では昼休みに体育館開放を行っていることを発表し、最近は多くの学校

◎ 1月11日:さくらコミュニティ・もちつき大会&寺方南コミュニティ・新年会

この日地域の恒例行事が2つあり、参加してきました。午前は、さくら地域のもちつき大会。開始の10時が近づくと、校門からあふれる程のたくさんの親子の列ができました。就学前の子どもが目立ちました。もちつき体験に加え、できたてのお餅をきなこ餅



やぜんざいにしてふるまわれ、中庭にも長い列(右)ができて

いました。立ち寄ってくれた樟風生も大活躍でした。(左)地域のあたたかさを感じる行事で、年々参加者が増えているように感じました。夜は、寺方南地域の新年会。

(右)コロナ禍を経て3年前から開かれており、今年度は寺方と南の地域が統合し、さらにパワーアップした印象です。地域の方々とはっぴりお話ができ、楽しい時間を過ごしました。



◎ 1月13日:タイピングコンテスト・シーズン2スタート! ～今回「上級者」と「初心者」に分けて開催～



“情報活用能力を高めよう!”『SHOFU Typing～シーズン2～』が始まりました。期間は1月30日まで。積極的なチャレンジを待っています。今回は、多くの生徒にバッジをゲットしてもらおうと「上級者」と「初心者」2つのコースに分けた開催です。前回の金・銀・銅・ブルーの4色に加え、ピンクやオレンジのバッジ、そして上級者コースの上位5名には特別加工のメタリックラメ仕様(右)も準備しています。各学年・各コースで上位10名の生徒に表彰状・特製バッジを贈呈します。めざせ“タイピングマスター”



◎ 1月14日:1・2年生チャレンジテスト ～放課後は常任委員会を開催～

1年生は国語・数学・英語の3教科、2年生は社会・理科を加えた5教科を受けました。

(左)結果は3月中旬に返却されます。2018年度入試から中1・中2の成績も評価対象となり久しいものの、今なお“3年生になったら頑張る”という声をよく聞きます。今を大事にして欲しいと思います。

放課後は常任委員会がありました。評議委員会(右)では真剣に議論する姿がありまし



た。頼もしい限りです。体育委員会は寒い中、体育倉庫の清掃活動を行っていました。学習委員会ではタイピングに取り組む時間がありました。(左)後期生徒会執行部の生徒が、経験を積むうちに、人前で話すことに少しずつ慣れてきました◎

